

ものづくりスペシャリスト 知的財産部門 最優秀賞

『グッドマン換気口 齋藤 武夫氏』



北海道建設新聞 2018年(平成30年)11月5日(月曜日)

2018年(平成30年)11月6日(火曜日) 北海道新聞

商 8人と2チーム表彰
札 ものづくりスペシャリスト

札幌商工会議所は2日、第5回ものづくりスペシャリスト表彰の表彰式をニューオータニイン



札幌で開いた。技術の習得や後進の育成などに努めた8人と2チームが最優秀賞と優秀賞を受賞した。

ものづくり熟練部門で最優秀賞に玉造の花田誠治氏、優秀賞に岩清水木工の近藤幸雄氏、ものづくり知的財産部門で最優秀賞にグッドマンの齋藤武夫氏、優秀賞に正和電工バイオトイレ女性探偵団チームをそれぞれ選んだ。

ものづくり新技術・技能部門では、最優秀賞にみどり工学研究所の浜田洋平氏、優秀賞に清水勲業開発部チームが受賞。将来の担い手として有望

な若手従業員をたたえる、ものづくり新星部門ではNICHIJOの白本直哉氏が最優秀賞、エスピーエ研の北口霞氏とチエモクの山内加奈子氏、トリパスの半田敬紀氏が優秀賞に輝いた。

表彰式で小砂憲一ものづくり工業部会長は、17社から技術者14人、3チームの応募があったと説明。「受賞を機にさらなる社業、業界の発展に力を発揮してほしい」と今後の活躍に期待した。この後、星野恭亮、大槻博の両副会頭が受賞者に表彰状と記念品を手渡した。

「熟練」最優秀に花田さん
札商スペシャリスト表彰

札幌商工会議所は、製造業などの優れた技術者をたたえる「第5回ものづくりスペシャリスト表彰式」を札幌市内で開いた。動続10年以上が対象の「熟練部門」の最優秀賞には、金属加工業「玉造」(札幌)の花田誠治・品質管理室顧問(67)が選ばれた。

2日開催。4部門に札幌加盟企業17社の応募があり、8個人と2チームが受賞。花田さんは1969年の入社以来、一貫して鋼板の加工に携わり、若手の育成にも尽力してきたことが評価された。

ほかの部門の最優秀賞は、画期的な製品などで特許を取得した個人らに贈られる「知的財産部門」にグッドマン(札幌)の齋藤武夫社長(74)、「新技術・技能部門」にみどり工学研究所(同)の浜田洋平・技術開発部主任(46)、動続10年未満の「新星部門」にNICHIJO(同)の白本直哉・製造部班長(29)が選ば



■お問い合わせ(グッドマン総発売元)
株式会社 日浦
札幌市白石区本通7丁目南7-17
TEL011-864-0177 info@hiura-bix.co.jp

日本経済新聞 2018年(平成30年)11月3日(土曜日)

グッドマンに
知財最優秀賞

北海道の製造業の優れた人材やチームを選ぶ札幌商工会議所の「ものづくりスペシャリスト表彰」の表彰式が2日、札幌市内で開かれた。優れた特許を取得したことを表彰する「知的財産部門」では、高気密住宅で室温変化を抑えつつ自然換気できる新たな換気口を開発したグッドマン(札幌市)の齋藤武夫社長が最優秀賞に選ばれた。

「新技術・技能部門」では、農業土木コンサルタントのみどり工学研究所(札幌市)の野外データ収集システム「SEESAME」の開発に貢献した同社の浜田洋平主任が最優秀賞となった。